



調印式の様子

12/9 柿田流通・工業団地に物流センター

医療・産科・看護介護用品を製造販売するオオサキメディカル株式会社（本社：名古屋市）が、可児柿田流通・工業団地に「東海物流センター」を建設することが決まり、同工業団地区画の販売者である株式会社センサーとの間で用地売買契約の調印式を市役所で執り行いました。

新たに建設される物流センターは効率化や災害時の安定供給対応を図るもので、主に中部から西日本方面への物流拠点となります。今年10月から稼働する予定です。

12/24 あんしん介護パートナーを表彰

市介護相談員（あんしん介護パートナー）の河合竹乃さん、鈴木たづ子さん、日比野雅子さんが長年の活動に対し介護相談員活動功労者表彰を受けました。

市では5人のあんしん介護パートナーが、市内の介護保険施設を訪問して利用者の相談にのるなど、事業所との橋渡しを行っています。

今後も介護サービス利用者の良き相談者として、活躍が期待されます。



表彰を受ける左から河合さん、鈴木さん、日比野さん



成人式実行委員の皆さん

1/12 成人への門出を祝して

文化創造センター・アールで成人式があり、新成人1,052人のうち、748人が出席しました。

富田市長は「皆さんがこれからの人生をどう切り開き、この地域をどのようにしていくのか楽しみにしています」と祝福しました。

新成人代表の山口佑斗さんは「温かく、調和のとれた可児市をさらに魅力あるまちにし、後世に引き継いでいきたい」と誓いの言葉を述べました。

1/13 錬成館で稽古披露

谷迫間の錬成館で柔道場鏡開き式が行われ、可児市柔道協会員など約40人が参加しました。

富田市長など来賓が見守る中、11日（土）から寒げいこを行ってきた子どもたちが気合のこもったけいこを披露しました。

けいこを披露した後には恒例のもちつきが行われ、子どもたちはつきたてのもちと保護者らが用意した赤飯や豚汁をおいしそうに食べました。



けいこ披露の様子